

一般社団法人佐世保青年会議所

2020年度理事長所信

長島 正太郎

佐世保青年会議所は、創立以降66年の長きに渡りこのまちが抱える問題と真摯に向き合い市民意識変革の運動を展開する中で、実行力と団結力を備えた唯一無二の団体として市民の皆様から信頼され、歴史と伝統を築いてきました。これからもまちの未来を見据え力強く運動を展開するためには、歴史と伝統を継承しながらも時代のニーズを的確に捉え進化し、足元を固め組織力を高める必要があります。また、人口減少やグローバル化など我々を取り巻く環境は変化し、問題も複雑化しています。それらの問題を我々一人ひとりが正面から受け止め、リーダーとしての覚悟と決意を持ってまちの未来を真剣に考え、主体的に行動を起こし、明るく活力を持って運動を展開していかなければなりません。

2019年度は、何事にも先見性を持ち、困難に対し決して諦めることなく力強い意志と行動力をもって、周囲に共感を呼び起こすとともに、力強い存在感を示すことのできる組織を目指して活動を行っています。その想いを受け継ぎながら、これからも明るい豊かな社会の実現を目指していくには、まずは我々が常に明るく前向きに活動していくことが不可欠です。そこで2020年度は、会員一人ひとりが若者らしく活力を持って挑戦し、明るく前向きに活動することで魅力溢れる人材へと成長できる組織を目指します。我々一人ひとりの成長が、各々の企業の発展に繋がり、ひいてはこのまちの発展に繋がるという強い信念を持って活動に邁進します。

まずは、JC運動の根源である会員拡大に対し、絶対に諦めない強い気持ちを持って会員一丸となり取り組みます。会員一人ひとりが青年会議所の本質を理解し、その魅力を自らの言動をもって伝えることで、多くの志を同じくする共感者を増やします。そして、急速に人口減少や少子高齢化、グローバル化が進行する中でこのまちが持続的に発展するには、多様な人材が活躍できる環境が必要です。多くの人に多様性を理解していただき、誰もが活躍できるダイバーシティの推進を目指します。さらに、米軍と共存するこのまちの特色を活かした地域活性化事業を通して郷土の誇りを感じていただき、市民の郷土愛を醸成します。また、このまちの未来を担う青少年が時代の変化に適応し、力強く生きていくために、自ら考え問題を解決する力を養い成長していく土壌づくりを行います。そして、今後ますますグローバル化が進む社会において、異なる文化や多様な価値観を受け入れ、国際的な視野で物事を考えることのできる人材を育成します。

最後に、我々の掲げる10年ビジョン「来たい住みたい日本一SASEBO」の実現に向けて我々が日本一元気な青年会議所となるように、まずは私自身が誰よりも明るく活力をもって情熱を周囲に伝播しながら活動に邁進します。皆様方の絶大なるご支援、ご協力をお願い致しまして2020年度理事長所信とさせていただきます。